



後期中間テストが近づいてきました

11/2(月), 各クラスにおいて, 後期中間テストに向けての学習計画を作成しました。今回は部活動休止日が日曜日も含め4日間, テスト実施日が2日間の日程となります。部活休止期間が長いので, 保護者の目が届かないケースが多くなる, 平日夕方のSNS・インターネット・ゲームの利用に注意していただきたいと思えます。また, 下記を参考に計画的に学習に取り組める事ができるようご指導お願いします。

後期中間テスト 11/18(水) ①英語 ②理科 ③社会 11/19(木) ①国語 ②数学
※部活動休止日 11/15(日)~18(水)

心の準備

- ①はっきりとした目標の決定(目標達成への意欲喚起)
- ②学習習慣の再確立(SNS・ゲーム・動画サイト等の利用時間の設定)

環境の準備

- ③学習時間の確保(保護者が管理できる時間は確実に学習)
- ④学習環境の整備(部屋の整頓, 教材・プリントの整理, 不必要なものの撤去)

実際の学習

- ⑤各教科の理解度の確認(得意, 不得意の理解・ノート・弱点補強・繰り返し)
- ⑥応用力育成・問題への慣れ, 定着(単元テスト等の復習・徹底した問題演習)

1年フィールドワーク「ふるさと大曲を知る」

10/27(火), 総合的な学習の時間の一環として, 「ふるさと大曲を知る」というテーマのもと, 地域の名所や事業所を訪問しました。天候にも恵まれ, 一人一人が個人テーマをもとに, 身近にある場所で新しい発見をし, 地域に対する理解を深めることができました。事前の講演会で学んだことを実際に見たり, 質問したりすることにより, これまでの学びがさらに深まった生徒が多かったようです。生徒のレポートより, 各訪問先で学んだことを紹介します。裏面にも掲載しています。

産業(花火)グループ 行き先: 響屋大曲煙火株式会社 (102 安藤一樹さん)

花火を作るのは難しいことだということは何となくは知っていたが, 実際に見学したり, 話を聞いたりしてみると, 想像以上に難しく大変なことだと分かった。特に「ほし」という花火の火花となる部分を作る工程や玉皮にテープを貼っていく工程は地道で時間のかかる大変な工程だった。職人さんの話では一尺玉を一つ作るのに, 最短でも1ヶ月半かかるとの事だった。このように一つ一つの花火に時間をかけて作るのは, 日本の, そして大曲の伝統らしいので, 忘れないようにしたいと思った。



暮らしグループ 行き先: 大仙市社会福祉協議会 (104 西嶋凜音さん)

社会福祉協議会に行き, 人との関わりの大切さを知ることができた。また, 介護サービスの主な内容・活動についてもくわしく知ることができた。特に印象的だったのは訪問入浴介護事業という車に組み立て式のお風呂を設置し, お風呂に入れさせてあげるサービスだ。車にお風呂と聞いたとき, とても驚いた。また, 赤い羽根募金で役立てられるのは基本的に地域福祉活動だということもわかった。



◎裏面へ続く

今後の予定	放課	日程・内容	放課	日程・内容
9日(月)	15:30	1・2年補充学習③国語	12日(木)	15:30 Ⅲ期時間割開始
10日(火)	15:30	教育アドバイザー訪問	13日(金)	15:15 専門委員会 学力向上推進班来校
11日(水)	15:30	児童生徒支援加配校訪問	※放課時間は変更となる場合があります。	

1年フィールドワーク「ふるさと大曲を知る」(続き)

観光グループ 行き先：はなびアム・大仙市観光情報センター（107 豊澤凧さん）

はなびアムではまずシアターを見ました。毎年8月最終土曜の花火大会の映像を見て、花火師の人たちはその日のために一生懸命作業していると分かりました。大きなスクリーンでの花火の映像はスクリーンだと思えないほど、音も映像も本格的でした。資料の展示コーナーには体験コーナーがたくさんあって、資料もすごく勉強になりました。観光情報センターでは大仙市の観光スポットや伝統工芸品について知りました。その中でも旧池田市庭園と旧本郷家住宅は紅葉がきれいで、特に力を入れていると言っていました。大仙市のキャッチフレーズ「おおきなせなかに」は旧8市町村の簡単な覚え方だということも分かりました。



自然環境(防災)グループ① 行き先：大曲消防署（108 安達帆夏さん）

大曲消防署を見学して改めて知ったことが2つあります。1つ目は1年間で1万件も通報を受けていることです。計算してみると、1日で27件以上もあり、大変だと思いました。2つ目はすぐに現場に駆けつけられるよう、消防車のナビに防火水槽、消火栓、工事をされている場所が表示されるということです。この機能があると、より早く現場へ行くことができるので被害を減らす事にもつながり、いいなと思いました。火事や事故が起こったときには冷静に119番に掛ければすぐに駆けつけてくれると知り、安心しました。日頃から安全に気をつけたいです。



自然環境(防災)グループ② 行き先：湯沢河川国道事務所（107 佐藤朔耶さん）

雄物川は私たちの生活にどのように関係しているのか、国が防災のためにどのようなことをしているのかを知り、自分が今までどれだけ災害を軽視していたかが分かりました。講話で知ったこと、学んだことを家族に教えたり、もっとくわしく調べたいとより強く感じました。たくさん資料をいただいたので、繰り返し目を通し、家族と話し合い、いざというときに役立てたいです。



伝統文化グループ 行き先：伊豆山神社（花館コミュニティセンター）（103 三浦祐登さん）

僕は梵天を知っていたし、参加したこともありましたが、なので、ある程度の事は知っていると思っていました。だけど、講演会やフィールドワークで学んだことは僕が知らなかったことがたくさんあり、とても勉強になりました。僕が思う梵天の魅力は古くから行われている行事をみんなで一生懸命受け継ごうとしていることです。

